

令和2年度 両宮山古墳墳丘裾保存整備工事 ～現場見学会を開催しました～



令和2年度の終了状況↑（南から）

現場見学会の様子➡

工事のため、池の底に仮設道を敷いています。
※仮設道以外はぬかるみでザリガニもいました。



工事は令和3年度以降(10月～3月の予定)も継続して行う予定です。
工事車両の通行やため池の開栓など、近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、
どうぞご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。

シンポジウム記録集3

2000年前の吉備 ～なぜ弥生人は丘の上に住んだのか～



令和元年8月24日に赤磐市立中央公民館にて開催した、山陽団地遺跡発掘50周年赤磐市史跡シンポジウムの記録集を作成しました。

ぜひお手に取って読んでみてください。

☆A5判、本文133ページ

☆価格：1,300円

赤磐市山陽郷土資料館窓口にて販売

シンポジウム記録集 発売中です！

歴史ウォーキング ～秋の山陽団地文化財巡り～

去る令和2年11月21日に山陽団地マップを片手に歴史ウォーキングを実施しました。

今年は新型コロナウイルスの影響により開催が危ぶまれましたが、通常の参加者数よりも少人数で、皆様全員にマスク着用等の対策をとっていただき、無事終えることができました。

行程は、山陽西小学校から出発し、岩田14号墳の横穴式石室内に実際に入って見学、続いて便木山4～6号墳へ。山陽西小学校に戻り休憩した後は弥生公園内の野山古墳群などを巡りました。



住宅街の中に突然現れる小山が岩田14号墳。
ここから金の装飾が施された
かんとうたち 環頭大刀や がんぎだま 雁木玉など多くの貴重な遺物が見つかっています。
また、7基の木棺が納められたと推測されています。

いざ！古墳の中へ！
古墳を肌で実感！
狭いでしょうか？
それとも意外と広いでしょうか？



弥生公園にある遺跡の碑、実は碑の礎石に岩田8号墳という古墳の石室の石材を活用しています。
団地の開発工事により、残念ながら多くの遺跡が消滅してしまいましたが、石碑は今もまちを見守っています。

赤磐市教育委員会 令和3年4月7日発行

〒709-0816 岡山県赤磐市下市337番地

TEL 086-955-0710

URL <https://www.city.akaiwa.lg.jp/bunkazai/index.html>